

総合計画審査特別委員会
総務文教分科会記録

平成29年12月11日

【開催日】 平成29年12月11日

【開催場所】 第1委員会室

【開会・散会時間】 午前9時～午前9時13分

【出席委員】

分科会長	河野 朋子	副分科会長	伊場 勇
委員	笹木 慶之	委員	高松 秀樹
委員	長谷川 知司	委員	宮本 政志
委員	森山 喜久		

【欠席委員】

なし

【委員外出席議員等】

議長	小野 泰	副議長	矢田 松夫
----	------	-----	-------

【執行部出席者】

副市長	古川 博三	総務部長	芳司 修重
秘書課長兼大学推進室副室長	大谷 剛士	消防課長	西原 敏郎
消防課主幹	岩村 淳	総合政策部長	川地 諭
企画課長	河口 修司	企画課課長補佐	河田 圭司
企画課主査兼企画係長	杉山 洋子	企画課主査	村田 浩
文化・スポーツ振興部長	姫井 昌	文化振興課長兼文化会館長	西田 実
文化振興課課長補佐	渡邊 俊浩	スポーツ振興課長兼 文化・スポーツ政策室主幹	川崎 信宏
大学推進室長	松永 信治	教育長	宮内 茂則
教育部長	尾山 邦彦	学校教育課長	三輪 孝行

【事務局出席者】

事務局長	中村 聡	議事係長	中村 潤之介
------	------	------	--------

【審査事項】

- 1 議案第81号 第二次山陽小野田市総合計画に係る基本構想及び基本計画

の策定について（総務文教分科会所管部分）

午前 9 時 開会

河野朋子分科会長 おはようございます。ただいまから総合計画審査特別委員会総務文教分科会を開会いたします。これまでこの分科会では所管の審査を行ってきました。11月10日から回を重ねてきまして執行部の説明を聞きながら質疑をして、ここはどうなのか、修正すべきではないのかというような協議を重ねてきたところです。一通り終えまして分科会としてはこういったところを修正すべきではないかというところもまとめながら、最終12月6日の分科会においてその辺りも調整を行ったところです。それを踏まえて、本日は分科会として委員会で報告をすることになりますので、現時点で修正を行うべきところをまとめましたので、それを執行部の皆さんに聞いていただいて、確認あるいはもし何かあればここで御意見を頂くということで進めさせていただきたいと思います。よろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）ではよろしく願いいたします。私のほうから一つずつ確認しますので聞いていただいて、何かあればお願いいたします。それでは順番に進めさせていただきます。まず、基本施策8番の消防・救急体制の充実というところにおきまして、修正すべきところを指摘いたします。評価指標のところですけども、(2)消防団活動の推進というところにおいて、質疑の中で誤りが判明いたしましたので、現状値「10事業所」というところを「12事業所」に修正したいというふうに分科会でまとめております。よろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）それでは、次のところに入ります。次が基本施策32番に飛んでいただきます。（2）義務教育環境の向上というところについて、修正すべきところが。ここでは評価指標の中で「学校給食に使われる地場産食材の割合」というところで食品数とあるわけですけども、食材の後に品目という文言を入れたほうが分かりやすいのではないかという判断の下、ここの評価指標「学校給食に使われる地場産食材の割合」というのを「学校給食に使われる地場産食材食品数の割合」

というふうに変えてはどうかという修正をまとめておりますので、その辺り確認させていただきます。よろしいでしょうか。

長谷川知司委員 前回の説明では、品目の割合ということで説明を受けたんですが、このたび食材食品数の割合となったのは、執行部のほうから新たな修正があったわけですか。

河野朋子分科会長 その辺りを少し調整した結果のことです。（発言する者あり）いいですかね。それを踏まえてということで。次に（４）に行かせていただきます。（４）の心に寄り添う学校づくりの推進の中で、ここもかなり議論したところですがけれども、不登校の児童生徒数の割合というところで、これを減少させるというよりも、数値目標をきちんと挙げたほうがいいのではないかという議論をさせていただきました。その結果、県の平均値が１．１％ということですので、そこを目指すという数値を掲げてはどうかというような理由で、ここの「減少させる」という目標を「１．１％」に修正すべきではないかということでまとめておりますので、その辺りはよろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）続きまして、３５番は理科大のところですが、ここが、評価指標のところの説明を聞きながら、少し修正すべきではないかということで。工学部と薬学部の志願者数が明記してありませんでしたので、根拠を持って算出できているということでしたので、その数値をきちんと表記したほうがいいのではないかという理由によりまして、ここを現状値が「１，７９０人」となっておりますが、「工学部１，７９０人、薬学部－」の２段表記として、目標値は「３，１７６人」となっておりますが分けて「工学部１，９０４人、薬学部を１，２７２人」というふうに２段表記としてはどうかというような修正を考えております。この点についてはよろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）続きまして３６番。芸術文化によるまちづくりの推進のところ、ここが（１）の芸術文化を育む環境づくりの指標のところ、少し議論がありました。ここは文化会館大ホールの利用率となっておりますが、文化施設全般ということでは狭義にな

りますので、市民アンケート調査における文化施設の整備において、市民が大満足、満足、どちらともいえないという人数を20人増やすという目標を定めてはどうかということで、分科会としては修正したいということで「文化会館大ホールの利用率」となっていますが、「文化施設の整備に対する市民満足度」というふうに変えてはどうかと考えております。そうなりますと、その説明部分も変えなくてはいけないということで、「文化会館大ホール利用率÷文化会館開館日数×100」となっていますが、「市民アンケート調査」という言葉に修正をするということです。現状値が「44.3%」となっておりますが「55.3%」へ修正し、目標値が「50.0%」となっておりますものを「60.0%」へというふうに修正すると考えておりますが、よろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）それでは、下の（2）のほうにいきます。（2）は芸術文化活動の推進というところですけど、ここは基本事業の中にかるたという言葉があるので、指標としてかるたを前面に出してはどうかというような議論がありまして、現在、山口県のかるた協会の山陽小野田支部会員が25人というふうにお聞きしております。小野田高校の学校の部員の方が10人おられるということで、競技人口を今後市内各中学校6校で2人ずつ増やすという目標とすると、合計しますと50人という数字が出ますので、これを目標値に充ててはどうかということで、かるた競技人口の目標をここに挙げるという修正です。そうなりますと、「山陽小野田市民文化祭の参加者数及び入場者数」を目標指標に挙げておりますけれども、これを「市内のかるた競技人口」ということで修正してはどうかということです。現状値の「3,661人」は、現在は競技人口が確定していませんので「—」ということにして、目標値は「3,800人」を競技人口「50人」にするという形になります。この辺はよろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）続きまして、37番のスポーツによるまちづくりの推進に移ります。ここも何度も議論が基本構想の中でもあったわけですが、重点施策にレノファ山口という記載があるにもかかわらず、基本施策以下のところに名前が挙がっていないということで、きちんと明記してしっかりと応援体制をしていく

ということで表記したらどうかというようなことから、現状と課題の本文中「プロサッカーチーム」となっていますので、はっきりと「レノファ山口」というふうな文言に変えてはどうかという修正です。ということで、分科会でまとめた修正についての説明を一通りさせていただきました。何か執行部のほうからありましたらお聞きしますけど。指摘の点については了解をいただけたということでよろしいですか。ということで一応了解を得まして、分科会としてまとめた修正内容につきましては、今後開かれます委員会の中で分科会としてこういった修正をしてはどうかという報告の中でさせていただきまして、委員会として最終的に修正案がどのようになるか分かりませんが、現段階で分科会でこういったふうにまとめているという確認をさせていただきましたので、よろしくお願いたします。委員の方からも以上でよろしいですか。

古川副市長 おはようございます。今、総務文教分科会のほうから基本施策等々の中でいろいろ御指導なり御指摘を頂きました。分科会におかれましては、この10月の臨時会で私どもが議案を上程させていただきまして、11月、12月と足掛け3か月にわたり大変熱心に、また突っ込んだ審査をいただきまして、指標の修正、また現状と課題の修正につきましても、的を射た指摘だというふうに受け止めております。今後につきましては、この流れに沿って議決をいただきましたら、来年4月からはこの総合計画を中心にまちづくりに専念したいと思いますので、議会のほうも御協力をお願いしたいと考えます。どうもありがとうございました。

河野朋子分科会長 副市長のほうからもありましたように、今回、基本計画につきましてかなり回を重ねて審査をしてまいりましたけれども、分科会として修正すべき点もまとめましたし、今後審査の中で出た意見は分科会長報告としてまとめさせていただきますので、どうぞよろしくお願いたします。執行部の皆様には、何回もいろいろと答弁、協議など御協力を頂きましてありがとうございました。以上で、分科会を閉会いたします。お疲れ様でした。

午前9時13分散会

平成29年12月11日

総合計画審査特別委員会総務文教分科会長 河野 朋子